で事務を開始した。今後大東 音若力の圓滑なる移動入國を 音若力の圓滑なる移動入國を 一日より天津 秋 山街事務所 一切を 一日より天津 秋 山街事務所 一切を 一日より天津 一日 最 関連) 端洲出線 民も、青島、山海鶴、芝罘には一切許可されぬ事さなつて 多失々出場所が開設された

> 設立さる 大同クラブ

> > 施行細則

捏造記事

河原北安方面の龍出増加で銀 は 東京國通)東亞煙草株式會

尙餘裕綽 一割配當で

煙草質上利益は約百三十萬個和協の角體に恵まれ、當明の

タス通信の

日銀金買入法

四億五千

(機管國通) 本邦生条輸出の店的組さして開業七十五年の店的組さして開業七十五年の店的配乗を持つ機管市中區山下町英一番デャーデン。マゼソン商舎(英國系)は事業不振で増大から横湾引揚が喰されて居たが愈よ四月限りを以て横湾支店を閉鎖するここさなった。同商會は安政大年ハリスた。同商會は安政大年ハリスた。同商會は安政大年ハリスに関係管理港の條約締

生糸爾

也

鐵道運輸收入

きの報道及び

王を擁して新疆省の獨立を コ、アプドルケルムシン親日本は東京に滯在したトル

た 概算によれば線收入電に四端 積を示し二日午後集計を了して 原京國通」昭和八年度國有

商會遂に閉鎖

(東京國連) 今議會通過の日 銀金質入法質施の賃大蔵省は 銀金質入法質施の賃大蔵省は 発で實施ご同時に廃金買上價 格の改訂が行はれるが之は現 格の改訂が行はれるが之は現 格の改訂が行はれるが之は現

各新聞紙上に

ワ酸タス電報は仕五日の支那

てゐるが、去る仕三日モスク事情に願し虚構の宜傳をなし

→ 朝邦では祭んに極東方面の 〔東京國洲〕 義にソヴィエー

外務常局警告か

と十萬 に群がる定任定業延舎資困な に群がる定任定業延舎資困な 實に六千五百

支那全土の

判明し支邦紙も数日を終て之 の就を仰々しく報道してる さの就を仰々しく報道してる あがれば何れも臓情なること あがれば何れも臓情なること

た等。最後心服務概念を忘れなかつ

それでも、やつとの思ひで、

16年 である。本ののなど、 16年 である。本の功績別を大十四回に及び、その功績別を大十四回に及び、その功績別を大十四回に及び、その功績別を大十四回に及び、その功績別者なるものである。有大家運費の

散匪を杉松坪方崩に 参統一、爆弾五個A

匪賊の討伐 質に六十數回

大使及憲兵司令官より用電

八道溝分署に於ては最近同分

出没しあるに関

が、同日午旬十時分署を雕るが、同日午旬十年分署を雕るが、同日午旬十年分署を雕る方方前に無追中であつたが同日午後一時五分殿財村両方所に無追中であつたが同日午後一時五分殿財村両方系の岩山に掘る敵の本際自 つた、 首通統

此の戦闘に於て最前 が傷者を收容しつつ。 が傷者を収容しつつ。

大塚巡査悲壯の殉職 職家関連制制領押教 助武に却せ申申しかり 対策をなったがある。

部長以下五名で連絡し負傷者が必要に出動した機瓜巡査

小島醫院

一年良に 整聚官の模 高回巡査は昭和二年十月外務 高回巡査は昭和二年十月外務 うとう等れ當てることが出來た。 それは「常柳」といふ顕者屋

はり静道の観妙屋風であったが、ではいまり、一番で、はもり、一番町へは、や 者屋としては隣への大きい方で のなり手頭(やつて目るとみえ 「はゝあ、勝代さんといふのかね」

知らなかったのである。 で、現はれたことなど、ちつとも 他一が考べてゐる間に、娘はよ 英美子が、同じ家から、死んだ 門一は、なんだか悪に思った。 しと、魔器い殿

貸出勉號

御

命

高

島易斷本

部

鑑

我日本心理學會長

先

定

四月二日より九日まで(朝八時)受付

新京三笠町演藝館前 "什一般

旅



栽は、こ

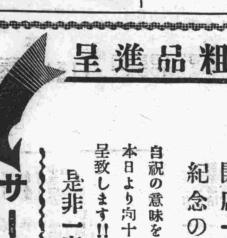
で変都へ行って訴いてみやうなぞ ましの思いことであった。まし いふ勇気は、なかし、出て來 「おの―」雪の家に――君は 燈を指さした。 の家の人なのですかー 考へる様子をした。 といふ人は、皆やしないかね?」 「あの――この家に、芙美子さん 娘は仔細らしく、首を傾げてい

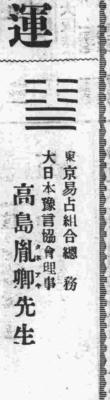
「あの――満洲の、ナ、ヘルとい 家の勝代娘さんのことですわ、き の一來た人なのだが

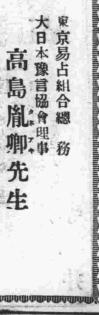














電 話採

新京日本帝國總領事館 壹 名



今日限りの命」

スミレ南合新宗文店 本店 京 東京府外川口町 本店 京 城 若草町 本店 京 城 若草町 「京城 古典市外川口町

0

则。

宗入

自四十月二十年九正大 可認物便郵種三第

(水) 日四月三

線を行

きげつ回金三十銭 被雇用・「回金三十銭 ででは、「回金三十銭 である。」「回金三十銭 である。」「回金三十銭 である。」「回金三十銭 である。」「回金三十銭

求せしめてゐるが、斯の如く

春耕期を控に

喜びである、其の内容を観る ないご観られ、職道省では大 ないご観られ、職道省では大

各線共貨物持込旺盛

京鐵管內一日平均三千五百噸

に貨物收入は二千三百九十六 馬九百十一関、旅客收入は二 千二百四十四萬五百五十二側 である。而して貨物收入好調 である。而して貨物收入好調 である。而して貨物收入好調

振興の爲

が、たうとう思ひ切つて他一をし

笑が賑やかに聞えて來る。 女の塚

洋版職

人求

夜の花柳街

(百三十二)

(荒川 芳三郎書)

美美子を訪問させたのであっ

無く情報づいて、抗角の勇気がで

實業教育

他の数子が綴けば全盛期に恢 一千四百六十三國の大増収で 一千四百六十三國の大増収で

影響を與へた事も看逃せな魔運賃の値上りが可成りの

中であつたがな大省より十名學練より優秀なる教員を発衝

各一名、興安省、名計で七石の吉林省、黒龍江省、北浦特區

を かて彼は、日

一段的の説明へやら

英を闘る目的を以て全國中等文教部では國門實業教育の振

そこで唯一は、茂彦のことをお

それならいつそ料理屋か符合へ

泰盛洋行

すぎに家を出た。

夜分ひとりで外出するなど、な

をも行って、そこから呼べば、根 をのだが、他一にはまだ、そんな をのだが、他一にはまだ、そんな

文化 長 離れる出來地 前窓を 東京市中目黒十四國 民教育疫働會

3

日本に派遣 教員留學生を

本年度ソ聯極東工業

出稼ぎ苦力

(ハルビン図頭) 三日智地に なイント、アルコール工業等 地に於ける製棚、製粉、製鹵 地に於ける製棚、製粉、製鹵 地に於ける製棚、製粉、製鹵 地に於ける製棚、製粉、製鹵

天災人禍によって益々多さを加へてゐるが現に國民政府賑加へてゐるが現に國民政府賑加省に就き調査したこころでは此の。流民さ化せるもの合計六千五百六十六萬五千一百

をいふことだけを、実美子の際で をかい、唯ひとつの手駆りである。 での九時といって、まだ花瀬様で での九時といって、まだ花瀬様で

留學を校はたの如くである。 留學を校はたの如くである。 留學を校はたの如くである。 留學を校はたの如くである。

を知らなかつた。 検託の家が、鳥見を知らなかつた。

子戸が開いて、十五六になる娘が

は瀬日館で 電話三人〇二番 電波の底しお供話

その「青柳」の前に立つて、マ

實

海拉爾兵舍

外守備隊兵舍

へして居ると、突然入口の格

「君、君、ちょつと訳きますがね」

他一は思ひ切つて訳いてみた。

大東公司で一切を引受く

着分けである 横濱へ建設された外人商館の

の 機充に充て られる 他 酸電所

七十名に達し河南省の一千三 百十六萬餘人が第一位で江蘇 の大百五十五萬、浙江省の

東亞煙草

「何處からともなく漏れて來る化粧」

を送らすやうな事はしなかつた。

思ったらしいが、そこは、さすが

目下盛業中の房至急護り申し

突然塵をかけられて、娘は愛に

満人間に

驗

北安鎮兵舍

本年先づ川上式を採用さる チカ二百五十餘 度主なる築設場所

齊々哈爾兵舍 施工 計一四四五基

職が ルンス、アルバース アンナ・ステン アンナ・ステン ・ アンナ・ステン

四月三日。公開 畵

光榮の軍旗

~~~

愈よ光り輝く事さなつた。富貞に軍族を親授され、國軍の光彩に軍族を親授され、國軍の光彩

| 大人工 | の日瀬南國 は三日神武天皇祭の佳節をトし、午後一時から神宮外苑の 日本青年會館で行はれた、會 日本青年ので行はれた、會

方日戦總裁等朝野の名士数日 郷かれて人辺観いて特傑、潤 のや領特健は有馬良橋大勝に があれて人辺観いて特傑、潤

代表して國民の決意さ感謝を表する答辭を離別語で述べ自 井秘書官之れを通際すれば曾 常は再び萬雷の如き拍手を以 常に 選出議翁の 發発 で「満洲窓皇帝陛下萬歳」を コーニー すれば鄭特 しんこれに

を増加海軍を八萬五千 機に備へる爲士官

(東京鹹通) 米國では來とべき國際危

三百名、海兵二千名

筈

米國海軍人員擴張

を粉碎しろ」のスローガンの下に生れた第一回日本勢働祭は、「三日午前十時より深川公は、「三日午前十時より深川公は、「三日午前十時より深川公成大に奉行、宜貫、決積を熱が建に可決各国は代表代ら代も1つて非常時等働者の使命を指すしたうき急よ午後一時

使鄭孝近月、熈治兩大臣

親伯等主権の満洲帝國経聘特(東京國通)林陸相、田中光

**鈴木莊六大將,有賀長文、土** 田衆顧院麟長、安達國同總裁 「一根教育」

る中郷特使は満場われるが如る中郷特使は満場われるが如

新體 5合同主催の満洲國特使東亞同文會等滿洲區係二十二

國際危機

に備

(8

呂長官渡日

ビン特別區

後四時半級軍車で8本訪ニのンピン特別市長呂榮賓比は三日午

兩特使を迎へ

の機を終了した 場子後三時この國民的**変職の** 

しみ身を以て範を示し師表たるの本分を全、せんこと

哲等は至誠一貫暇分を繋

滿洲關係廿

東京會観で清浦伯、永田秀次東京會観で清浦伯、永田秀次東京會観で清浦伯、永田秀次郎、山本悌一郎、光永星郎町孝介爵等五百餘名出席、満州副は特使、隨員及陪覧たる丁士源及使等参列し、清浦伯の歓迎の牌、鄭朝理の答辭ある、萬歳を三つて侵歌談に入り、萬歳を三

非常時勞働者の 使命を高調し

愛國勞働團

第三回 第一回 第一回

体勞働祭

**朝體主催** 

兩特使歡迎會

國民的大交驩會開催

昨日日本青年會館で

一、不侵略條約締結を加入

聯盟加入各國かソ聯邦

現性はない模様である殊にスの反射があつて皆容易に

爾支感情の好轉は各方面に著

館で開かれる濱忌記念奉讃萌

から九日まで高野山大學闘書

を解く通信社 北支ニュース網

6英脚、イタリー、フラン質現性に定しく不便略條約

木)

れも餌ろ重要視されてゐるの進捗を見るべく右會見は

(=1

### ふから商議開 日満間になつた提案を説明 末だ相當の懸隔

果同交渉に對する日滿當局の成案を得たので、廣田産目錄と資產負債表でソ聯側提案の全貌が判明し、 觀を許さず き滿洲側の提案を説明、 5滿洲側の提案を説明、商識をなすが、双方の提案間には未だ相當の懸隔あり、樂米同交渉に對する日滿當局の成案を得たので、廣田外相は四日ユレーネフ大使を招産目錄と資産負債表でソ聯側提案の全貌が判明し、外務當局は滿洲政府と折衝の結(東京國通)北鐵交渉は三月二十三日ユレーネフ大使より廣田外相へ渡した北鐵財

### 日滿提携經濟建設 歩を進め

の関議で永井拓柏提唱の議門日東京領語)政府は去る卅日 果京で日、満、満織の首脳者會見

六日門司等、八幡製御所書場の盛なる見送りがあつた。四個のを数と見送りがあつた。日中の盛なる見送りがあつた。日中の盛なる見送りがあつた。日中の盛なる見送りがあった。四個には遠機梯の展 の豫定である

近く會見、懇談を逃げる筈で國楊理並に照治財政而大臣。

経濟建設力針を大体承認し際

簡單に進行せぬものさ云は相容れないものがある上に相容れないものがある上に相容れないものがある上に れてゐる

常地層き気時に支那公安局の【上海二日發國通】昨一日朝 釋放さる

プラタップ氏

し勝ちである事實に鑑み近く が4の巧みな逆質傳が附き機 が4の巧みな逆質傳が附き機 新京特別市 自委會臨時會議

第二次市營住宅建設等を可决

内會翻蜜に於て王公員長以下一案中、特別不動産取得和、特職は三日午後一時より市及署一の下に即催され先づ市務続で新京特別市自治委員會臨時會一韓、趙、何。吳。遙梁員等出席

佛租界の中國青年會館で、 大

年据置二十ヶ年均与償還 質金五十萬國を借款し鍋 1十一月

日下 最後の跡

(吉林國班) 去る一月二十七

間

府が愈よ積極的に副領途行に依つて民揺りの肚を決した政 あるが首相今回の関系訪問に 日頃迄延期するに至つた程で

出せんごする折柄我對滿經

を綜合するさこの問題は二三 ク月前から縁係方面で真面目 た論題されて居り、然も本月 十二日よりジュチーヴに開かれる軍縮幹部會に利席の為外 相リトピイノフ氏がジュチーヴに赴くので加入問題は常然 関の注目を恋くに至つたちの 事である、然し實際問題さし すである。然し實際問題さし

又聊聞改造! 人種平等事もで加入さ同時に政府の承認で加入さ同時に政府の承認で加入さ同時に政府の承認を公外交談に外ならねのと云ふが如きはソ聯一流のと云ふが如きはソ聯一流のというない。

解決のスタート

を切つた

祸支感情の

好轉に

來朝を機し

さして元何北省内務總長。現天津に驅接中の段祺瑞氏代理天津に驅接中の段祺瑞氏代理

組織し出支の緊密なる文化的党家を網離する中日密教會を

**棉携に貢献するこさになった** 

ある

揖唐氏の

中日密教會組織

山に参拜するがとれを機會に河北政務顧問王揖唐氏が高野

は注目されてゐる は注目されてゐる

さなつて日支爾阿眞貫密教研問氏並に吉井芳純師等が中心

楠磯巨頭連の會見によつて一儕政策も右日禰廟國政府並に

日

の聯ソ

聯盟

人問題

對滿問題解决

簡單に進捗は困難

スター

トを切る?

黄郛氏秘密裡に南下

ニュース蒐集網に独自の立場 く▲、P、U Pハマス、モーしい影響を與へてゐるが從承 るやその存在價値を失ひ、近

正日林、八田満城正副總裁を ・ 正基金浦はを根幹とする満洲 の産業、交通、經濟の規章 に日満州國共存共榮策の日本 ・ 方針につき重要協議を等ける 事さなつた。 うか高林、八田 ・ 正日満州國共存共榮策の日本 ・ 日満州國共存共榮策の日本 ・ 日満州國共存共榮策の日本

奥論を喚起してゐるソヴィエ(東京國通)最近世界各國の

に関しの務省に達した錯情報 ート聯邦の國際聯盟加入問題

四、不戦後的を聴開規的を 等であるが右は何れも歐洲 等であるが右は何れも歐洲 をでいるが右は何れも歐洲 をでいるが右は何れも歐洲

云へ共チエツコきフィンラ

由コッソリ南下弦に對端問題・大月半の独定を以て平漢線で大月半の独定を以て平漢線で、大月半の独定を以て平漢線で、大月半の独定を以て平漢線で、大手の、大手の、大手の、大手の、大手の、大手の、大手の、大手の

近日領支の接觸盆々緊密さなをなしてるた各級通信社は最

退却するこことなった

ニング、ポストを始める社間

動に飲き領産労成を縛らして際の真面壓迫を惧れ今後の行際の真面壓迫を惧れ今後の行 の通牒に依ろ旅券検査の貸ぎ 拘禁の原因 本門相を協画の結果

側の差針によって

開して居るがチャイ

旅会に落着いた。

後任文相

堀切善

兵衛氏有力

鑑み成可く政窓人以外に求

林を親しくご

1、文相補充に件よ關係股施 は現内閣が政策に基礎を置 があるして政友會に求むるこさ

れも一長一短であるから 相には松本、南に後藤三 の一致を見た模様で後

從つて此些閣僚入替は繼 け難いがこる同時に現

第1回

1回 100米18分

玉さば製造卸

盛業中

師郷のため急ぎ譲る

井

各地市場

**鉢は堀切箸兵衛氏に廻るの** 

報の如くだが、ブラタップ氏プ氏が昨日釋放された事は旣

事任文相は輿論の帰路に

(上海三日 設國語) プラッフ

講演會開催

近く佛租界で

別機窯業税を保留し同案可決

段の件等を討議全部可決午後新設の件、第二次市營住宅建 と明春より十八學級を收容を借款し新校舎一校を建築公署では満洲より十五萬圓金約一千名に遂したため市道約一千五萬圓

ばぬ魂の所有者だ

古浜士も

央銀行より年利六分五厘三人の銀一次市気住宅を建設の件を銀一次市気住宅を建設

宅七十三戸計百五十一

(內產物井三京新) 名合井三 右權實

全國小 精神作興 大會決議 學校教員

精神作與大會決議はたの如く(東京顕通)全國小學校教員

横濱生糸

育の上に光輝めらしめんこを観場し盛識の温楽図民教の質に遭先し愈よ國民精神の質に適先し愈よ國民精神 

▲月月月 ★限限限 ●大連特を ままま **夏**夏夏夏 大智比の分子 炎產

大月 限 物 豆

八七六五四**设** 月月月月月 限限限限限込 怕

六五四現 月月月 限限限物 ■ 豆 ill 2223

▲上海教倫向 | 本語片次分| | 本語片次分| ★大連金砂県 ・ 1200 1200 ・ 1200 1200 ・ 1200 出 ・ 200 出 ・ 200 出 三0市二六分二三 七大五四現 月月月月 限限限限物 七六五現月月限限例

之哉も難計略儀乍以紙上御深謝候自然御尊名何ひ洩有 忙中御曾葬を辱し御芳情奉 次女光子告別式の際は御多

疊

名の検束者もなかった

動勢大衆だけに

▲大連 平台向 150

では沿道各所の警

剣して國軍の無

不

新京市况

岛大特

级豆產

型型 00全分

五五年 中華高

現大作動企業 动术 針金製

弟子入

五名入用御希望の方は左記へ十四、五歳より廿歳迄の巻四

日本橋道十六番地

人美容院

だら、 単后

事在來

の数凡を三四百を算へられ 校等の壯烈な最後をあらあまでの物凄い戦闘や日下少 りき物語つてゐる、何せよ 月二十七日高玉峯雕襲學

大心たものだ、その後入城 字に掻きまわし自及し果て兇みを別に日本刀を腹一女 我に数百倍する飲を醸退し 賊を僅か飲人の日本人が迎 て驚嘆したのも無理はない せる日、平軍將校が舌~卷 へ撃ち潰滅的打撃を與へ

▲ 大阪株式 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 11500 115

一点の数ので

東越大 线显先五

大連株式

賓宴樓 (午後六時)四月七日

木縣人並綠故者に告ぐ

度御案門申上饒

770

줐

▲ 講州國武官 一十五名七日午 後四時三十分段內地 へ 奈良女子師範學生四十五名 八日午後十時故奉天へ 九日午後十時故奉天へ 九日午後十時故奉天へ 允八七六<sub>九</sub>四富 月月月月月 場所 賓宴樓 (午後六時) 電客店は野人會より新品を御い覧に供し選供に付扱って御出席を書は野人會より新品を御い覧に供し選供に付扱って御出席を実施の資劍資物寫を御い覧に供し選供に付扱って御出席を支援の資劍資物寫を御い覧に供し選供に付扱って御出席を表別では単備の部合も有之出席の有無六日夕利道に左近の事がので見たが、「一覧」を開いて、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示して、「一覧」を表示しているいいでして、「一覧」を表示しているいいている。またりでは、「一覧」を表示していまりまする。またりでは、「一覧」を表示している。またりでは、「一覧」を表示している。またりでは、「一覧」を表示している。またりでは、「一覧」を表示している。

奈 良

室町小學校師

○劍三店

神列席下され度 滿洲

語

研究員募集

▲銀塊及爲替

海外經濟

---7 7 脀 開講 H て、自午後一時至三時中、自午後七時至九時 乙。簡易支那會話篇(件實符號)甲。急號篇 四月五日

西京東二條通四三階上(南鐵醫》]西) 詳細は御来間を組み 滿洲語學研究社

四個月修業

(1)

お同ひ致します 御 用命は! C

新京朝日 山村 聖店

昭和九年四月四日 藤諏崗訪

ある

を上程関卓會議及び日本代表 部宛打電した、又上海に於いて支那官派に逮捕されたアフガンの志士プラクラブ氏の釋 故に就き各個保筋に打電した 在東京アフガン会使館宛

たが三月三十一日限り委任終 に関する業務を朝鮮戦道ホテ に関する業務を朝鮮戦道ホテ

二日午後五時三十分ごろ出火し屋根一部を熄失した、損害八十圓原因は 煙突の不完全さ判明した▲三 四煙突が倒壊し屋根一部を続 大した、損害八十圓原因は 煙突の不完全さ判明した▲三 日中前十一時三十分ごろ城内 住甲子街外空通報線長舊分覧

三日午前九時2

35外地質宴元(二五)

▲市内富士町六丁目十八番地ちさなり火事騒ぎが頻発……

亞細亞民族聯盟が

聲明書を發表

一、 流洲國 参加問題

朝鮮鐡道で

直管に改む

新京署及び各區長で調査であった新京階風地内外における質困見査敷は三日までに八名さなり五名が室町小規模三名が西東場小単校の見童である。これ等 質困 見童 には食

年額二十二國、単用品年に二十四、その他七風、大体一人十四、その他七風、大体一人・大橋が大計がる補助するものであった。

八百米稲走一分四十二秒 満洲 新人

一。女子庭球選手權問題

新京の貧困兒童

石に増加

旅行團統行團

上海見學

五千米一等

主读。位

並に印度の参加確認室

京城瞬榻內食堂、

列車食堂

一般選手權廢止問題

脚山荘(元長安寺ホテル) 所参州 ステー ション ホラル) 釜山曜道會館外金剛山北(元温井里ホテル) 内金

五」午台大時三十分酸新泉中 衛隊○○○名○○へ向ひ出酸 する像起である

一人の病者もなく極めて元氣中の新豆高女族け圏は南京党中の新豆高女族け圏は南京党

に見郷を付けてゐる。

新京守備隊

(上海三)出

發國趙) 上地郡在

満の途に

四日朝歸

極東大會参加やプ氏問題で

なるにつれ人。その

三日は祭日で受付けず四日午

校に顔のしだけして來た

永勝公司こさ萬愉卓氏方から

取りべたさとろさくいのこさが最に急報があったので同署が最に急報があったので同署を見い、谷口刑事の一行が急行のというでは、谷口刑事の一行が急行のとさいたさい。

板

場さり

が判明し双方に骸重説靝をなが判明し双方に骸重説靝をな

満鐵貸付地

「上海二日酸製通」 商州図参の諸事豫定は次の通りである。 をよ四月九日上海で開會され をよ四月九日上海で開會され をあったが三國風卓命職は をあったが三國風卓命職は

京城朝鮮ホラル、平環網道 管をやめて四月一日か 鐵道

よ鐵道局直營さなつたこれで同時に安奉線列車食堂

九日開台の

卓會議日程

見學旅行團 新京高女江南

某地移駐の

日

責任を感じ自殺

Ħ

歸營が遅れ

春!自殺頻々

聞

點で獨立中備第○○○除第○

た……18年後三時五十分で

を闘つたものである と日報を留つたい原因は機母 というで阿片を多量に服用

三日午前十一時半頃城内西四門 高路寅業部大臣張燕原氏住宅 内自動車深轉手部屋より出火 瀬瀬國側消防除の機敏な活動 で大事に至らず消止めたが、 目下間邸は張大臣、家族も住 つてるず、外交部自動車運輸 をものである、向原因はスト

尉する韓明書左の如じ瀬州國の領東大會参加問題に

満洲國参加問題は

一日に協

受列車で某地に移駐を命ぜる 131)は同日午後一時川平街

たが醉が過ぎ時刻に遅れた

取まかれ袋叩にされ貨傷を資大賃不拂かる婦人々夫九名に大賃不拂かる婦人々夫九名に

損害は僅少の模様である。

森口普校々長

六日着任

人夫頭毆らる

華日の標語は次の通りであることになった。四月 五日の國

き感謝さ、貸敬の意を捧ぐる

一、鼻軍の勞苦を犠牲さを偲

の日「國華日」を讃へませ

國華日には必中國院を揚

もに信痍兵に對して深

### \$ 或 Ą

戦役事變の犠牲者や傷痍兵に 戯謝と尊敬を捧べ

日を明して財民は一人残らって出省後援の「認華日」を四月文部省後援の「認華日」を四月 す ・ 國籍日の「花」の含金は恤 兵事業後後の基金になりま

愛國婦人聯合會 櫻花を賣る

事業後援の基金にされるので 事業後援の基金にされるので 事業後援の基金にされるので 事業後援の基金にされるので 事業後援の基金にされるので 事業後援の基金にされるので 事業後援の基金にされるので 事業後援の基金にされるので 事業後援の基金にされるので 運輸から各五百個づて、静築區域人職合會で「櫻花」を約であたが中央銀行、機関の場合のである。「櫻花」を約5年間のであるが、機関の場合のである。「櫻花」を約5年間がある。 高女人學式 「新京高等女學校昭和九年度人 「新京高等女學校昭和九年度人 「新京高等女學校昭和九年度人 「新京高等女學校昭和九年度人 「新京高等女學校昭和九年度人 「新京高等女學校昭和九年度人 義捐金二千三百圓を

あものもあれば、白線人9の 制服に身をかためて登校して が成れば、白線人9の

きでしかも落ちつきのないおれから女學牛だワ」てな顔つ

ごくした様子も面白い

の楔機なりご聞心す、若しい刺機なりご聞心す、若しい減洲酸の極東オリム群 明 書

機構の改革を要望する 参加不可能の場合は断然現

らず観火した損害ニチ園 州國側消防降員がかけつけ消 熱で紙張天井に引火したが帰 『けふから私

女學生よ」

我が教會に於て強洲中會を開 特別傳道集會 新京日本基督

新京郵便局では窓口の混雑をさせるため本年度から外表控制、は額によつては判任官にもなれるこことなつてをり初任給も手食、宿舍手當なごをでが金型者は至急無効課剤に アイン・サイン ので希望者は至急無効課剤に アイン・サイン ので希望者は至急無効課剤に

皆教史に輝く女作」 四月五日(木)午後一時「鬼 四月五日(木)午後一時「鬼 四月五日 (木) 午後七時年 「罪惡に對する基督教的考 奉天日基林三喜雄氏

▲三笠町一丁目十四番地西井 会様氏方山古作次氏は一日 中後自宅から宮廷府和に行 き馬車から下車の際羽二重 枚切手一銭五厘+枚を置き 会忘れた 一名 一次 数を置

別は消集音を開く事になり一名牧師是老方が上京した此機能する事ごなり多数の有力な 四月四日(水)午後七時半 四圓を落した 際黒皮製ニッ折財ー個在に分ごろ中央銀订前で下車の 現金十圓五十錢小切 中四十

於行

2

記

父兄曾へ寄相

忘れた

屆

向派

落

L

6 9

郵火局で

女事務員採用

「基督教神觀」

の来聴を飲迎するさ

今新京護前で馬車から下車年世民氏は一日午前八時ご年世民氏は一日午前八時ご

の日本民族。真の解放が レタリア朝鮮豪闘を含んで によつでのみ真の日本プロ

千氏は18年前九時三十分 宝石入、 イピン一本アレキサンドル ごろ家人不在中何者か侵入 時價八十五圓を窃

その韓向理由を

の成語であり、雑駁なうまのの字句はヴャーナリズムのの字句はヴャーナリズムのを確信する、轉

けるの銀相場 態に立至つてゐる。我々は我では如何ざる出来ない訳

現大洋對金票對金票

九五十二 九十二 五十二 五十二 五十二 二十二 四元 〇

▲東一條明六十番地中中井方 大久保隆氏所有器皮製ポックス短靴一足を一日午前八 時から同十時の間自宅立閣

消氣かへ には日夜悲歎に暮れて居ら 

意味の轉向組で、日本的運

練習選手と 極東大會出場

交離競技

も無いて近親者が馳りつけ警 後策を協議して居る 自室に閉ぢ籠りて傍の見る目はスフュリ消氣かへり只一人 結婚解消の外なしきの意外なく東京関通」アラヤ殿下さの ニュースに當の黒田雅子さん

コモンターンのテーゼ、第一に共産黨の廃敗、第二

「大連関通」 極東大倉に出場すべく大連関通」 極東大倉に出場する前州フレッシュアンの安健陸上競技會は三日午前十時より大連運動場に

産黨身々に凱 し 努働者

**凾館市長宛送附** 

九件四四件住宅地、五件が商

日本終價事館宛

婚約解

某國の策動か

ルイプラタップ氏の釋放交 ル人プラタップ氏の釋放交

寄附者の詳細名簿を添たて

店街である

張實業部大臣の

舊邸出火

地方面の運動官敷く積むである。

亞細亞婦人聯盟

黒田孃の

ラヤ殿下と

創立準備協

を見出したこさ、第四に日本人でして民族意識の自党 である

性外 病科

设备座

松

帶

是明 古 原 一是明 连 獅 一是明 连 獅 一是明 连 獅

大森醫院

初

A

舞踊

舞 一 一 外 一 最 县 县 明 明

末都小供

で、日本の一日三日を存在が日子日

演

一長明

廣

一長明

元祿花見踊

浴

衣雀

「東京國通」 某所覆電に依れての黒田騰さの婚約談を解消すっに決定しその形式ご時機で開しては考究中であるが、 古解消はエチオピア政府はアラヤ殿 あ利害關係を持つ某國の質動なる利害關係を持つ其國の質動な 議會開催

「大連國通」 亜細亞婦人哪盟 「大連國通」 亜細亞婦人哪盟 で他のでは、一時より大連河鐵 町 三日午後二時より大連河鐵 町 三日午後二時より大連河鐵 町 一回協議會は

れやうか、コミンターンは 数域の勢働者は権利を侵害 もれ生者の活路を淘汰され を関係の減亡を傍転して居る

配をなけっつて行くさいふ ためには券働者が各自の祖 ためには券働者が各自の祖

八百米一等

ドも前夜の雨にコンデイション 悪く好呼像でなかつたが次の如き成績を残して午後一時 二分八秒二

砲丸投 二署 希世

番

藤長間唄

藤勢

波好

會會

春

習

主

催

**漆杵** 

間 国 島 勢 七

所時

於四月六、

春七兩 座日

歳を痛烈に罵倒し 後三時閉 拂つた點を述べ更に日本共産

される筈である。十時に開催

百米二等 走高跳 角森子一李太清十阿トナアを 清大士 秋 ロラギュ 田溶 魁田水

組

**一**是明

越後獅子

一長明

吾妻八

景

千五百米

二日目

一長明

ノ色

舞踊

元祿花見踊

小

舞踊元

鞍馬獅子

一長明

柳

1189 二等 每111 0000 は ニャガッス ボッ米ュネー ボッポカノカ

総に就く害である 総に就く害である

△上等ソパカス入枕 △春夏向新柄フトン種々 フトン類の 御用命は

張 出

ムナフトル地 布 團 其他

王屋布團出

△銘仙フトン、座布團類

へ利は二日午前十時廿分東京 気種の派五巨頭の第二回控訴 気を対し、一日午前十時廿分東京 物訴院で開廷、佐野喇靼つて《判は二日午前十時世分東京 第二日控訴公判 師路は朝鮮硬由の音である 間一口は五日出帆の長崎丸で の一口は五日出帆の長崎丸で 中等選拔野球

タイピストニ名採用金宝倉服歴事持参午前中来談のとこ の大馬略大同報計

△鐵

鋼瓦

斯

四日、 五日兩公開

△電氣冷藏機 械工具

先週**縣**員御禮特別與行 大人 三十錢 軍人 二十錢 加藤武雄原作の文藝映畵池田養信監督 東島澄子主演 後初世等子演

會合 社名

原田組

出張所

電話三七五七番

大

連

新京日本橋選八二

**都**及型綠呈上

多年好評を博せる!

坂本式ペーチカ各種

五日目

仁俠やくざ道

明石中學 二對一 京都商業 三對一 神戸一中

春の秘密山震をかけたセンスコメデー爆奏の名品の秘密山主演

●銅銭眞鍮ブリキ細エー式●トタン屋根、雨樋、煙突●長洲風呂釜築造

します 直に参上致 上致

新京朝日逋大經路一六

電話四七七一番

坂本商

をされ、鍵の引まっにはこちらへ できれ、鍵の引まっにはこちらへ をされて居られますのですが、脚 なされて居られますのですが、脚

これは、大声さま

さまがお待ちかねでござります。 そお越しにならました。……

自分の後について來た影響の手

がきはお暗のあとについて迷れ、大きにはお暗のあとについて迷れ、

**购**第 安春堂

電話三九一番

断京幢入組合加盟店

手口のかへ引き下つたのをみすま

同市場內支店

てにか、土産をと思ひました

乾ねて、君いお方がお見えになり

「あの、最前は話しのお方と存

自ら災禍に罹る目病厄注意

版新江\* (禁上映) 万芒 行友李風階作 での――では、お見えになりましたら、すぐ、お師し申しますでと
さいます」

穴を捌らの悔あるべし

水道の故障は!!

電話四八八八番 ,湖用

から続かあつたことと存じますが

わきまへて居りますでございます わたしのつれあびを一ト走りやり

ると紙片の如し拾收は困難

一へえく それはもう、よく

ますと、留守を確る必要が出て 東部、お時の主促が、層を急が 東部、お時の主促が、層を急が

思ひますから、何か、物理をの方

して行びは大吉日はなる

悠長に物事を處

人平紫の活動に酬

でれから、お見えになりまし

でかになりますと

がはつて居りま

後は二々時ばかり。こちらに御

・ガスッ出ない ●火持の良い ●立 消へせ ね ●値段が安い

正確

地

台物嶄新柄入荷

正直广店

食料雜貨 对商店

服

别教 **資滿本** 本 金 店 一億圓(全額拂込濟) 大連市山縣通一八二番地東京日本橋通室町二丁目一番地

新京 出

おからだにシックリとあつて 合服のお仕度は! 算盤に合ふ……弊店で

田

診療時間至午後八時日期祭日午後休診

**樹科醫學士安利剛東京醫學士安利剛** 

醫

牛乳の他にはあ りません 皆様の 三宅牧場 二〇八八八

他を関みず不和に陥るべし八白の人 熱心の度過ぎて 

中央通十

一番地

P

長けステラ

懸き子屋

齒

口腔科

元言永宗町

間サイフ

御用命

子の は

LX-MOBINI

(通濟運輸公司)

れても官敷うございます 女中數名入用

語言語 興安省教職等御指定 河流ホテル 四兆戦略局御指定 河流ホテル

ぞ、これをお飲めなすつて下さい。 だ、つひ、 化がしいにまぎれまし

出意までお師し申して、ナケメ連

実婆の格好がくづれる。

長いことあはなかつたせるか、

···¥ 37.00

永樂町一丁目九番地

「ある、さらしておくれ。」

いいうっまあっこんなことを

れ申しますから

人さまの端縁にあたるお方でご

と、東路の身分をいつはるのは

路主從までが沙民がよりです。

い高のり香

お時は、それにつけいるやうに

明日道一九(日本等 西人三年日) **小** 足 梅 科

◎御一報次引見積に参上可仕候◎

世界日本内地人ガ豊夜銀行待機ノ姿勢デ御待チが及新車數輛入リマシタ 大飛躍セル富士屋タクシー新車撤 大飛躍セル 富士屋タクシー

、自動車ノ修理ニ應ジマス (時間機機) 新京臺黎町一丁目十番地 富士屋タクシ 富士屋自動車修理工場 電話四九四九七番

島士屋旅館直營

緣一談先,身元調

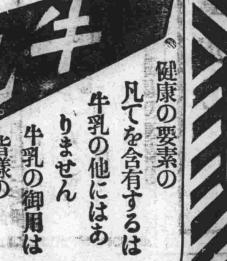
格業廢守

話三三五〇番

工場長

電話四九四九 九四九四九 花

の康健





修聘特使一

的に尖貌化せんさしてゐる折

しれからの行動

阪谷次長から來電

古海は東京の男務をすませた。朱之正で川尻は次阪まで、大杉は九日退泉一路陽任の東州、胡宗蘭、雅彦、陳俶

不國の銀政策競表以來支那

一、資金、社會路段其他に顕

由經濟移民運動へご本格化し日本農采の生命線を翻州域に日本農采の生命線を翻州域に

日本農業移民方針

斷乎初志貫徹

# 

## **新级增能清洁**



「四平街本局は」四平街地方 事務所地方保長鯉沼泉士邮氏 は這回の地方保長鯉沼泉士邮氏 でもれ近く1日子さがこれが でもれ近く1日子さがこれが でもれ近く1日子さがこれが でもれ近く1日子さがこれが できるる 選派既終費役と

縣公署腐心

**洮局勤務の人々は約二百名** 還次の大異動で輸出する元

米闘第一の棉花會社フンタソ 大日朝野の各名士ご棉を通 の質体を研め殊に編州の棉花 一二十年計畫を検討し、七月廿 六日朝野が各名士ご棉を通 の管体を研め殊に編州の棉花 一二十年計畫を検討し、七月廿 六日朝戸港出帆大洋丸で輸米 所警務局長をして市民間を終 さして合法的且温健なる方法 を以て目的を質徹すべく目下 高策中であるが其間に反補抗 日的不良分子の策動を保し輩 きを憂慮せる在郷家屯〇〇〇 ので縣公署に於てえれが動策

原字るに 到れる實際にある 整字るに 到れる實際にある 整字をは到れる實際を加ふに を対し強感を加ふに を対しない。 を対しない。 を対しない。 を対しない。 を対しない。 を対しる。 を対しる。 を対しる。 を加ふに を加ふに を加ふに

秀、機務長國安進、工務長馬務長銀村憲吾、運輸長に機断を受し、運輸長に機関があり成長に登務長の各機関があり成長に登ると、運輸長の機関があり成長に

庫間、大海線鄭家屯通道語で のされ数日中に充員されるこ さこなつて終る さこなつて終る さこなつて終る では四平街牌事の管轄監戒 の管轄監戒 の管轄監戒

鯉沼地方係長 平 街 会署間で風韻解決を対 が配二氏は活動を開始 来だに解決されず事節 来だに解決されず事節

辨事處は處長、副處長、續務事處が事務を開始した此の当月三十一日を以て解体さな三月三十一日を以て解体さな

留守中に盗難

▶男物羽織ブラチナ十八金山

十三番地居住の議職社員家族前十時頃市内仁静街一丁目二 行つての不在中に同家の裏へ松田きんさんは千供の理髪に (四本街を局被) 去る一日午

本食を初め西げ支那料理

人四叠半の押入から婦人コー

(四平街专局號) 平河鐵路線

関題する直唇食堂車を連結総

郵便局改善

鐵路局辦事處 題というではいい 其内邦人職は大榮縛する林田代表、佐藤工務県長、新田奉代表、佐藤工務県長、新田奉 安誉課長の諸氏をはじめ四十名である

通列車に従來得られなかつたでして同線では四月一日から四平街中央大街竹村県服店隣

の隣人二名乗客を粧ひ乗車し住の馬車夫李雲籍は領洲街三住の馬車夫李雲籍は領洲街三

(四年街支局後) 編洲事變以

を代表して石岡地方軍務所長の離別の挨拶ありこれに市民

始業サービス 馬車夫してや

[四平街支局報] 去る一日午

中の獨立

埋められ出機の時來るや大 ニャームは一般民衆をもつて 先發降〇〇〇 南風に吹かれ歩武堂々を観道 所長量壁の萬歳軽弾に一同は 所長量壁の萬歳軽弾に一同は

が二日午後一時軍用列車にて名は市民の歌呼狸に出産した 守備隊移駐

備兵は驛前廣場に整列する中に、任地に第一歩を印した新た、任地に第一歩を印した新た、任地に第一歩を印した新 に市民を代表して石岡地方事

の不親切窓口機関製室の幹欄を共に一般市民から歴代を来してゐたが窓口の大多に 非常なる好評さ感謝を受けた家内を行つた處一般市民から 毎月曜日に窓口や衆控所に ーピス案内係を置き手 ら、日第一月

地へき出産した は、この一様では、下〇〇〇名は遺験であった自己れが後仕部隊 大田溝官民多数き萬畿連呼徹 を理に北行したのは武器の通 がであった自己れが後仕部隊 さして東邊道州近に於て旺ん なる熊賊掃蕩取に耐々たる武 動を輝かした第〇〇隊長本間 かであった自己れが後仕部隊 終済の如き萬歳器に北涌の任の答解終るや打振る小俠の波

一、選舉ノ場所 昭和九 7.7

**處方箋眼鏡鐘製** 

明和九年四月五日 新京居留民會長田中善子を記り過決定をり 明和九年四月五日 明和九年四月五日 お京居留民の評職員選挙ニ関シ新京総領事ノ告示ニ基やを示解し號 

# ®。對印赤化計畵





# 日日の下に暴露か

# 今や英ツ關係刻々激化

日五月四年九昭

動車消路

国軍部では早くも の関係に張られた英國側の要用 の関係に張られた英國側の要用 変線を背後から窺びその事用 の関係に張られた英國側の要用 変線を背後から窺びその軍用 変線を背後から窺びその軍用 変線を背後から窺びその軍用 を完全に奪つたものであ あ、ソ場の陰謀を緩知せる英 曜を秘密裡に總動員して情報 電行債祭を行ふ一方、膝中機 ではるカール高原の ア鐡道複線一

東京 は 1 日本の北支侵略の陰謀が日日下に暴露されんさしてゐる。 ソ聯の御用れんさしてゐる。 ソ聯の御用れんさしてゐる。 ソ聯の御用の陰謀が日日下に暴露されんさしてゐる。 ソ聯の衛用の緊張乃至日本の北支侵略

隣國は今後我を攻撃すまい

事完成で

入れ政府も又添洲國承閣の

**倫の波に乗る折柄さて裏面** 

を表した、全長九千五百キロ と確めて有意義重大なるもの である

行船によら歐洲さブラジル間の旅客並に郵便物輸送定期航 空路開設に関する契約を締結 である

線附近にて

來る限り速かに之が審議を終 り次第國立及副委員會並に總 自一候補地全部の正式决定を見 の正式决定を見

責任ある専門店へ御用は安心の出來る

ライクリー

ング

0

○急告

滿知

醫醫 鐵識

鏡眼

番二九二三話電

金

原

院院

歐洲ブラジル間

定期航空

学士国の旅客及び郵便物輪 送定期航空を行ふ

6れ経券河行貨物列車は脱線性海面方約七キャの地数北林河溝西方約七キャの地数北林河

をピックアップし右五ヶ所は雪山(北海道)日光の五ヶ所

クリーニング

3

專門店

熊本屋

電話三四三五番

御下命下さい!!

線破壊

北鐵東部線鐵馬

湖(北部道)日本アルブス、大湖(北部道)日本アルブス、大

契約期限に向ふ州ケ年さ

**直獲せり** 

運轉手募集

(五名採用)

駐米ソ聯大使米記者團に語る

自動きの間にフェフペリン飛行船 附は今回フェフペリン飛行船 でしてフェフペリン飛行船

のです。回飛行は本年五月下

國立公園

契約

問題さ土地所有者の土警長氏との開聯。地方治安問題に終 をで容易ならねデレンマに達 者するに至ったが、最近在滿 出先官感では日本農業移民問 國常局ご園構な諒解を得、初 あを賞徹するに決した模様で 娘の輸出は非常な般増振りを まりの銀輪出量は百七十萬元 にして之を一月分に比すれば にして之を一月分に比すれば にしてこを一月分に比すれば 

ラジオ間に

直通電線開通

滿鐵々道收入

に於る最初の國立条國さして「東京國語」内務省では我國

决定せん 更に五ケ所

八年度

未曾有の巨額を示す

私金線入れのため一億五千県 基金線入れのため一億五千県 ではたの通り

地路査も完了してゐるので出 地路査も完了してゐるので出

モスクワウ

ウラジオ間直通線電信請通をイエート週信は局はモスタブ

満洲國の財政

二千萬圓剩余は容易

堅實の一途を辿る

千圓の減少に過ぎない好成績の變態的大場似に比し僅か五

新京物價指數

△客車收入 八八二八六三

前月比一分四厘、航年同月比 品保合十二品、之れを類別に 品保合十二品、之れを類別に

演習地きなつてる。

中央銀行調查一

く正式指定する唇で

高宝士は其名義者 ボン る上からも遅くも六日

し (單位国)

る。八年度鐵道收入左の

百七十五萬五千圓の大崎牧を

卅一日を以て締切られたが、 織昭和八年度織道收入は三月 異常の活況を呈しつつある講 (大連関連) 講洲 國邦國邦 國邦

總額一億二千百六十萬一千餘

個 ● 億五千萬磅△利率年三歩△最行期 B 四月四日△發行榜

來滿棉の米使節

七月ごろ

を 変表以來 支那の領塊

登成さを如實に物語って年度 は我に元年度總決算に於て約 二千萬圓に上る豆額の抑剥餘 金を示したが大同二年度(大 同二年七月―藤衛元年六月) に於ても満洲凤自體の安定さ

圓の超過を見る 年度弾算に對しても向二千萬四千萬間の増收を見積つた本越し元年度歳入職算に比し約 は次の如くである(單位千個 二年度一月末歳人状況を示:

へ貨車收入 ラベニュール (前年度に比し 五ベニュール)

京し前月比一分二厘、前年同京し前月比一分二厘、前年同京し前月比一分二厘、前年同京上十三品、保在十二品、之本頭別に見れば統織品及び歴

月の微騰に反してい

様に下落した、天金圓車は前条材料所類の微膿せるりは一

指数次の如し

指定にも洩れる模様であ

决定

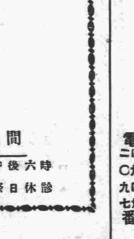
料及嗜好 築材

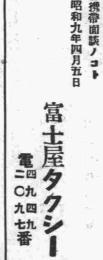
新泉博館は調度方を命す 天皇 中備 条 令 五日 の天気北西

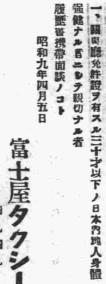












その他各重要都市も制限 警備關係を考慮し

- 入つたので新京附近、城・銅百部警察廳では農村の播種期 高麗二級道剛側ならびに長農 京温三級道剛側ならびに長農 京温三級道剛側ならびに長農 京温三級道剛側ならびに長農 関係方向に通避した

京周園は三里(満里)に、未倫で一切が時備にも妨碍されるので新のためので新聞されるので新のためので新聞いたので新聞によび感道に大道開側に京禾

内七名は官 

る者

破産者にして復權を得ざ

城內外荒

白晝强盜逮捕さる

自都警察廳近來の

お手がら

ときになった

一、支部規程の審議

左官業者が

組合結成

一、閉台の辟

一、來賓の祝辭

支部長及副支郵是の推薦

在留禁止を命ぜられ満明

執行を受くろこさなきに至

昭和九年三月十七日新京橋個事館令第一號を以て新京店留民會規則の改正があつたことは既領の通りであるが。右には既領の通りであるが。右には既領の通りであるが。右にはの前に評議員の投票選率を行ふことをなつた。定員は十五名であるが内七名は官選さなる

第九條 \*會場區内に居住し年齢二十五歳以上の男子及法人にして引潤き六箇月以上本會課金を納むるものは

聞

露人自動車運轉手の美學

数能より開始した 募集を廣く

中ごの住吉町を襲らつたらし犯人は三十一日午後四時二十

滿鐵社報

春風に乘

b

視察旅行團激增

既は、去る十日依隣地方において無惨な戦死を遂けた故飯いて無惨な戦死を遂けた故飯いて無惨な戦死を遂けた故飯を一十十二三氏の遺骨は七日午後三時二十五分新泉着列車で輪送され、同日午後六時四十

三月は二十團、六百四十

24 名

ちに本社へ申請するさ

新

函館火災

日

日給の半額を割

3

成内大馬路物價金店方に押入 一次工人組強盗の内一名は交 一次工人組強盗の内一名は交 通警士が重導を負し目下大經 整響で取調べ中であるが、犯 大部路署で取調べ中であるが、犯 大部路署で取調べ中であるが、犯 内二名の容疑者を逮捕し首節 が大部路署で取調べの際陳の れ天殿昌、同韻耀亭、同王恭 によるさ犯人は奉天省生 れ天殿昌、同韻耀亭、同王恭 になるな犯人は奉天省生 になるな犯人は奉天省生 になるな犯人は奉天省生 になるな犯人は奉天省生 になるな犯人は奉天省生 になるな犯人は奉天省生 になるな犯人は奉天省生 になるな犯人は奉天省生 になるな犯人は奉天省生 になるな犯人は奉天省生

官業者會養會式を果け役員の 官業者會養會式を果け役員の 官業者會養會式を果け役員の を記述って今五日午後三時か 6三笠町演略館に集合、規約 を活課つて今五日午後三時か 6三笠町演略館に集合、規約

である 強法の分が大連に到着の豫定 を福逸本國に往文したので

飯塚少將等

七日着京

日

京

來る七日か6十三日 記午旬十課である、因に選舉人名簿は

日刊月 四年九和昭

定員十五名

に就ては別項が萃を参照で希望者に総體を許すち興卑

居留民會評議員 廿二日に改選

第十一條左に掲たる者は評大、本會課金滯納中の者 一、監首官廳の在職官吏並に 現役軍人 識員たるこさを得ず 渡航後二箇年を經ざる者

二、本質の有給事務員 學校職員

でではかる方針で従って本年を をはかる方針で従ってこれが増收 をはかる方針で従ってこれが増收 をはかる方針で従ってこれが増收 をはかる方針で従って本年を 内の切手實行き見込みは二百 九六十萬関するが郵局の場設 なごにより明年度の増加は約 なごにより明年度の増加は約 なごにより明年度の増加は約 官吏も混る

滿人賭博團檢學

福泉軍では四日や領十一時土 福泉軍では四日や領十一時土

土龍山南方

一、土龍山分遺隊は三月卅一日午前一時以來土龍山南方日午前一時以來土龍山南方四年前一時以來土龍山南方四年就代せる6多大の損害を受抵代せる6多大の損害を受抵付せる6多大の損害を受

第十條

但し本會地區内に民住せざを有す

得すれたの意役又は禁錮 一一、禁錮以上の刑の官告を受の刑に虞せられたる者 員の選舉に参與するこさを たに揚ぐる者は評議

又は執行を終り若くは其のけ其の刑の執行猶豫中の者

三日午後十時ごろ市門三笠町三丁目王某方で識洲人十數名が事座さなり紙牌賭博を開帳中を落行中の新京署井上、岩田の兩刑事隊が探知し同家を出の兩刑事隊が探知し同家を出の兩刑事隊が探知し同家を出る官吏があつた。同署で引續る官吏があつた。同署で引續る官吏があつた。同署で引續を利職中である

観兵式の

申込者は一般顕體ではその國 申込者は一般顕體の変付を に申込み順体辞観體の変付を に申込み順体辞観體の変付を に申込み順体辞観器の変付を

我分遣隊匪賊を撃破 方の損害は戦死一(特務皆長)負傷二 **患せり、此の戦闘に於る我**明に亘り勃利方面に向け潰 隊が追撃中である

大刀會照六白を攻撃之を撃大平川附近に於ける紅槍會大平川附近に於ける紅槍會 鯉沼地方係長 本社へ 挨拶電を

あよろしく翻指導を乞ふ鯉沼 に貴地方事務所勤務を命ぜら に貴地方事務所勤務を命ぜら 長に榮轉の鯉沼兵士部氏から長から新京地方事務所地方係 新舊地方係長

日午館九時發はごで任地に一方保長は洮南一路局附屬事業 飲料、糖京地方事務所由内地 着赴任期

週間ばかりして新京に着任の 下式に赴任する鎌倉、なほ山 正式に赴任する鎌倉、なほ山

グロテスクな 遺棄死體

一、萬歲三唱解散

なほ本部で一月優良種犬四十

春の未だ解けやらぬ氷上に半去る一日。ボロに包まれて早 は埋められた奇體なものを一 北海道中湧別の

満人が競見、屆出により一日 首都警察線が收容したが、こ れは又何さいよグロテスクる だ、人間に似た一つの頭に身 だ、人間に似た一つの頭に身 に、人間に似た一つの頭に身 を毛が多すぎるが、鬼に角人 を毛が多すぎるが、鬼に角人 〔札幌國通〕三日午後七時北

水災起り全村三百五十戸中略水災起り全村三百五十戸中略して同年後九時半鎖火した、角丸の年後の百七十戸を焼して同年後九時半鎖火した、角丸の原郷使局も類線せる偽連絡されず詳細は不明である 日本見學武官 六日出發

シア人が生んだのかそれも判のか、 死産したものを捨てたものから、 又満人が生んだのかり が雷日順員は午前十時軍政部官は六日午後四時三十分繁京官は六日午後四時三十分繁京

= **が出子に三一百の** 匪團が襲來

た、新人圏生三白三十名、なから昭和九年度人県式を行つから昭和九年度人県式を行つ 6与六十名の人蔵式が行はるほ幼稚園では五日午間十時が

る七日午後大時から市内東

大將、栗原代領七合作草薙の大將、栗原代領七合作草薙のが開催される會の金三調、當 の事である出席申込みは室町の事である出席申込みは室町 剝うつしの大刀を供覧する

朝鮮扶餘郡 渡船顛覆

**▼日七番地へ** 倉庫新京支庫~

|丁目二十一番的/二へ ▲杉川豐治朗氏(静岡縣)中央 ▲馬場新治氏(大分縣)就町一 丁目二番地へ から日本福通り卅二番地へ

● 吉田秀雄氏(静岡縣)日本橋

通り締織簡易宿泊所へ

●福田貞惠氏(愛知縣)至町二

▲小山獎氏(長崎縣)同上へ
▲小山獎氏(長崎縣)同上へ ●中島虎磯氏(福岡縣)蘇家屯のの6住吉町二丁日子八番地へ ▲佐藤省吾氏(岡山縣) → 央通 惟名悅三郎氏(岩手縣)羽衣

迄守り立てを行く、然し私

= 7

十周年記念日に於て各地支部 た、角常地回教團體イスラム統京城内紅卍曾は過般の創立 館市長宛送附する運びさなつ 競によつて先づ示されたが、 大本教新泉支部の手を通じ函 百九十元を集め得たので近く 図館の大火に動する総大なる 代表にはかつた結果、八千八 図館の大火に動する総大なる

櫻ルをつけて蘇謝の意を表しまでもら各戸毎戸に國旗を掲げ胸には誰でも

四月五日は『國華日』を定められたか

國旗を掲げ櫻花をつけませう

を通 野務のは切手と高書の で通 野務のは切手と高書の ではなるのでこれが相切 について考究してるるが人口 の対加を強人の通信機関利用 の対加を強人の通信機関利用

田で幹部會を開催、た紀新設 全で幹部會を開催、た紀新設 で幹部會を開催、た紀新設

四部新設協議

山本博士の奮闘に謝意を表す 的さなつた

特別ノムバーを加へて最後 特別ノムバーを加へて最後

山本博士に寄せた一電で確定 を東大會夢加は乾報の如くフ を東大會夢加は乾報の如くフ を東大會夢加は乾報の如くフ

けふ國華日

四

八千八百五十元を贈る

**滿洲國交通部で** 

りである

軍用犬協會支部

八日開く

郵局增設

市内に四

その他関連を関

四十〇數

一四人 七五二目

新京紅卍

會が

新京地方事務所では四日午後 四時から所長室で議職弘権係 呼嶌をして社員の参鵬に供し

月の月は僅か五関体百二十四名に過ぎなかつたのに比較して三月中の旅行順体は二十團體、大百四十四名を俄に十五個で大百四十四名を俄に十五

本角力那▲卓球部▲駅(南部 なほこの四種は従来体育を なほこの四種は従来体育を はこの四種は従来体育を はいるが開催運動脈で

新京總領事館

六百八十三一間さなる

試寫

御大典記念映畵

さは既報の通りであるが、二 旅行順体の著しく増加したこ

(日

新京日々新聞射御中 を必附して来たので受托した

彈

\* )

日 は電地日満各機關に勤務して本は電地日満各機關に勤務してる。ロシャ人自動車運轉手がる。 は電地日満各機關に勤務して 東部動務シャーホフ、常健運・サヴランスキー、市会署 で代表管脳を変訪、見縁を述べた機関金の轉送方申出たるとれで小計二十一圓累計二千一 回累計二千

新年度から又元の総書に改め ちょうであつたが、四月一日の 機書式 に 變更

られた

號十

等さ手を携へて出場に決定な、これで満洲副選手も我に選する様極力努力す 高く頭洲図々族がひらめき如何によつてはマュラの空 ▲ 杉田利一氏( 版島縣) 華天か 本 杉田利一氏( 版島縣) 華天か

家屋日四十を燒却人質を拉致 院で練剖するはずである

室町校入學式

**朽木縣人會** 

▲路月町二丁目川十號の二十 一院野信次氏長女靜江さん 一十四日出生

午後三诗三十分死亡

國產品!!

是非御愛用を

△別役邀夫氏(高知縣) 大連

徹から露月町二丁目二十九

洲國の出場確定

山本博士確信を語る

を押切り

に赴いて菱刈司令官に對し出 ではいて菱刈司令官に對し出 ではいて菱刈司令官に對し出 十分宮廷府に至り次いで國務 高顧問の訓示をうけて十時三に集合後軍政部大臣、多田最

▲戸田秋蔵氏(神奈川縣)東四 ・ (東二條の五番地へ ・ (東二條の五番地へ ・ (東二條の五番地へ ・ (東一條の五番地へ ・ (東一條の五番地へ ・ (東一條の五番地へ

同

二時五九分

函館大火災 義捐金崗

→大橋千代治氏会濟家から路月町二丁目二十九歳から花園町三丁目二十二號ノニへ本小泉政晴氏花園町三丁目二十二號ノニへ番叩から敷島家へ

▲古賀甚平氏蓮萊町一丁目八

条計 二千大百八十三圓 ・一、ケノスフ小計二十一圓 代表シャー、ホステヴラン 金一圓住青町爾洲製油內趙子 ホスサヴラシス

▲吉岡直氏路月町□丁目六番大城から□笠町一丁目六番地へ

●諸町二丁 二丁旦二十二番地北郷 

日出 比長男容喜さん二十九

▲東二條通の五十八番地ノー

▲押鐘一平氏西二條通っから

五日(木曜日)

お京

七時三〇分の標を

新京蓬萊町(中央領新京日報社西隣)

田

材

電話三八

Λ

番地から花園町三丁目三十

から曙町四丁□二番即へ

Á

五時五〇分 ニュ

日 六峰〇分 軍族授與式について(成語) で(成語)

●路月町三丁日七十七番地ノ 三山崎松雄氏三女孺子さん 十九日出生

▲大和瀬り四十二番権吉本滿重氏長女佳子さん二十九日 ▲羽衣町四丁日瓦斯會社◆宅

原

氏長男一郎さん三十一日

揮發油、石油、輕油、重油

各種機械油、植物性油

モビール、グリ

新京吉野町一丁目

隆泰公司商事部

電話二二四六番

Ħ 香一舞踊 一長明 菖吉 浴

演 藤勢 波好 會會 春 於四月六 催 舞踊 季溫 春七 兩 座 日 元祿花見踊 習 不雀 帶

漆杵 間屋 勘勢多七

一日目 香 一 香 時 明 元 元 明 ■ 長明 鞍馬獅子 色 種 松 守 一是明 **一** 長明 一長明 吾 元祿化見踊 越後獅子

一長明一岸

番地から長野縣へ・ ▲落合光雄氏敷鳥寮から白菊 | 矢組から第町二丁目||番地 ▲竹中女四郎氏富士町三丁目 番地から曙町四丁目十二番 町三丁目一番地九ノ四へ 同 同 午後 三時三〇分 三時三〇分 五時 〇分 一時〇分 〇時九分

から梅ク枝町二丁目二番地 二十三番地から東三條語り (日城州語) (日城州語) (海天より) 時事解說 (補語) (滿語)

五時二〇分 ニュール公平五

同 五時四〇分 3 (離語)

番地から説町五丁目十四番

主たる任務はその専門屋が謄 来の持論であります、木より 来の持論であります、木より

0部前

音が子乍ら感心なものだ。」 さの感を拘くでせう「店の仕 準中帳簿の整性に十二時を過 り空の眠からうに、他の店員が、若い り空の眠からうに、他の店員

前に教育だの訓練だのさ鳥許 多へるせられる事がめる、か カにはお信じになれないかも 力にはお信じになれないかも だ凡てが覺めてるない黎明の

十哩を照破する競光塔を建設した、おは夜間航空場で、おは夜間航空の目標及び方向表示器を乗ねたので米國の世界に誇るもたもので米國の世界に誇るも

トサポレユ葡州栗ナ同リノマブモナシゴ

三、倉庫

及保證與投營業

-000 六五吗

前各項關係一

一切業務資

近海三は一人が

爆發的賣行を示す

特價

供品

清酒菊正宗さはのつる

國際

社式

新京支店

鹿白松黑酒銘

特等白米三斗人一以六五〇

清酒菊正宗 一升瓶訪 三、〇〇

平萬醬油

四ガロン人

富奇一西村洋行

國生命保險代理店

三九五

度でもなされば誰方にも直ぐ前の靜寂の中に真の体験を一

成年を教育し

ませう

断洲に於ける獨乙で佛蘭西での角逐的醫係は遠く普佛戰爭以来のものであるが最近、巴里に不思議や獨乙語新聞が出現した、此は民本主義を振りない、エフトラーに追放されたユダヤ系管本のものさ見られ、其の外交戰績がジャーナガズムを通じ敵化の徴あるは注目に値する

以來店員の風儀は改まり粉の入所出席を斷行され類された。そして翌日か

た。以來店員の風

619

5世ん、江湖の大衆が場の店主雇傭土の熱心で1

沼田勇法

律事務所

牧場が生れました!!

短臂に依り94を安心して飲める牛乳多年經職ある獣醫の綺密なる

西京新

完全蒸氣消毒濟●

・・・・・直に配送致します

品質第一新鮮牛乳・

話二一四七番町四丁目廿九ノニ

となつて富らなければなせん、江湖の大衆が皆一

海の外から

サナバミセキ冬カ朝公ミシフ赤大サ山里馬玉サフサル菜ベ水ク蓮白人午蕪タワ葱 シスセワ ウ ず鮮 内ゥウ 大 マ 合 ダ レク ア サ しまじりパリリ瓜ヤ同地ガガキ根根芋芋芋薔葱ウンタンシ菜菜4根菜参萝 Fビ

佛獨外変に油を注ぐ

7

正札の

本日より向二十日間

~

ました!

と、女主人は且つは鷲き且一角数千圓の缺損こなつて

からく」……からした映動に、それから同僚語君からも、一人分働いてるるよ。いいで、一人ののかの方の分と、これの留守中は俺が君の分と、いいののでは、これから同僚語君からも

車の轍を踏まないこと

中には人事をしたばつかりにまだこの邊のは上々の方で、

ばたか

切を必ず二倍三倍にして報ゆの主人の厚意、この同僚の親

**聚大馬斯大同報** 

科

留

陰

齒

練を受けしめるし、

店勝になるのが多いのでござま任の氣持を氣象してつい快

### 青訓 の眞價

新京青年訓練所 新京青年訓練所

は女洋服をその儘自分の飲食 を取に窮し、さては女給共の を取に窮し、さては女給共の を取に窮し、さては女給共の をでいしの情金の穴埋めに振 つ飲む買ふの三拍手揃つた不上の前ひに手ょそびに所謂打 は未だ眼がさめぬこ見えて口ではありませんか、兵隊さん を協力して毎朝班昌が合宿した協力して毎朝班昌が合宿した。 は、1000年のあが、一三の有おに動めてゐるが、一三の有おに動かてゐるが、一三の有おに動かして一旦の有おに動かして一旦の有おい。 だ眼が斃めないのか、オーバ た。武朝の事でした「オイ起てゐる兵舍を起して廻つてゐ れるぢやないか。ホラ抱つこ

した氣持になつて下さ 働いて 吳れお 館の 行のかはり終つたら直ぐい いつい ※同ゼチラル電気管証では携帯田工 光線を楽出した。右は 機の應用範圍が最近著しく 変がで不便で映點でをなくす

数タカカアカ水イ・サフマボフッ請アチ活のマナナイと「ヨコナ ハマス 製験調子ラボキゴ=カタボリウカラジラ 一級の調子フェニニュニュニニニー四三二六一五四二二六〇二七〇三七〇三七〇二七〇二七〇二七〇三七〇三七〇三七〇三七〇三七〇三七〇三七〇三七〇 

その替り帰つて來たら青訓

賞らんだぜ」さいつたや

春の秘密をは主演の名書

段奇座

異ナルモ半年間一圓五十乃錢

電話公衆!!〇二二番

畵

るここになった を刺り射出して行く方法を採 を対象し最後に防凍

取得電の演技を具られよ 原欄五郎監督作品 版解 敏子 志賀靖郎 を下加菱特作映画 で、中くざ道 に恢やくざの花が映ぐ、好太 日下が間島・市路響人 日下が間島・市路響人

其

夕 イピスト

一名採用 ・ 一名採用

影上 なた

島羽洋行自動車用品的 島羽洋行自動車用品的 信用第二專門帝奉天千代田通三九電話三七〇

、滿州國電氣指定商會與東軍電氣指定商會

内外線電氣互事並二動力据付 昭公司電氣部

知 識 眼 通六六

特文 D 齒と胃腸の 健康菓 和用支店 場工連大藥製高網

食料品を 市 配達は飛行式 場內 日華洋行 電話三八二五番 は





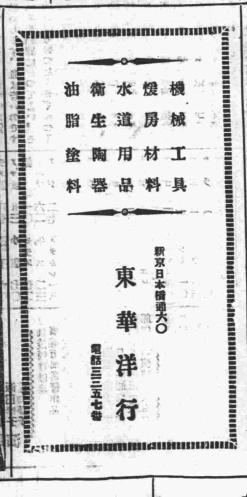


會

新京にも 度お越しを願ひ 二受明二丁月

長春鐵工所 新京東三條通子番地





各種ベニヤ板製造販賣

元家

**平和祥行聯支店** 



|          | 科兒小 |        | 科內 | 科 | 科外 |  |
|----------|-----|--------|----|---|----|--|
| 新泉       | 皮   | 肛      | 答  | 花 | 耳  |  |
| 新県八島通老公町 | 膚   | 病      | 元  | 柳 | 鼻唧 |  |
| 舍:       | 病   | 科(入院   | 醫  | 病 | 吸喉 |  |
| 元行       | 科   | (人院隨意) | 院  | 科 | 科  |  |

小兒科

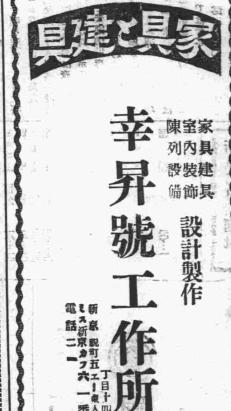
專門

療受付

正午より午後三時まで

電話ス四ス一番

所留





**積本金** 共司 舍宅 横濱 濱 横濱正金銀行

時診間療 □日曜祭日午後休診□ 壹億二千二百七拾五萬圓

往宅診 小倉醫院 業學校正門前(電語二九六一番) 前十時より午後一時まで 學士 午後二時より 但急患は此の限 小倉久雄

随時往診の器に曖す 小內 兒 杏林堂醫院

木醬御 き鰐浦 各種 炭は 油 米--派各种 新京初町五丁町十四世地。 ▲遠近多少に不拘 即川廣 子菜 為店精業 品質本位の 小丸朝鮮產 配達迅速▼ 0

檢查濟

等品層物なし

きた。 智 油

部官服御報通 道 公 司 器角 写 E A A O 番 有 道

一アヘン、モヒーアヘン、モヒーアヘン、モヒー

梅ヶ枝町四丁目十四番地

電話三三四一番

唸を生じて大評判 **小児を外に大發展** 鰻かば焼トざんぶり 仕書道と 三弦町二丁目 青 電話二九四二番

電話1五二〇番 堂脇サト子



